

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成30年6月8日（金）

国立大学法人一橋大学
学 長 蓼 沼 宏 一

1. 工事概要

- (1) 工 事 名：一橋大学（国立）兼松講堂天井耐震等改修工事
- (2) 工事場所：東京都国立市中2-1（一橋大学国立西キャンパス構内）
- (3) 工事概要：本工事は、有形文化財である兼松講堂の特定天井耐震改修を図ることを目的とする改修工事である。なお、関連する電気設備工事は別途発注される予定である。
- (4) 工 期：契約締結日の翌日から平成30年11月20日（火）まで
- (5) 本工事は、競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出並びに入札等を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難しい者は、契約担当役の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (6) 本工事は、「企業の技術力」及び「企業の信頼性・社会性」について記述した、申請書及び資料を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（実績評価型）を実施する工事である。

2. 競争参加資格

- (1) 国立大学法人一橋大学契約事務取扱細則第6条及び第7条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ているものは、これにあたらぬ。
- (2) 文部科学省における建設工事に係る一般競争参加資格のうち、平成29、30年度の建築一式工事に係る等級がA、B又はC等級の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年 法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後に一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(2)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 平成15年度以降に、元請として完成、引渡し完了した、国、国立大学法人又は地方公共団体が発注した延べ面積が300㎡以上の国又は地方公共団体が指定（登録）した有形文化財施設の改修工事の施工実績。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比

率が20%以上の場合のものに限る。)

(5) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を該当工事に専任で配置できること。

① 1級建築施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。なお「これと同等以上の資格を有する者」とは1級建築士の資格を有する者又はこれらと同等以上の資格を有する者として国土交通大臣が認定した者であること。

② 上記(4)に掲げる工事の経験を有すること。

③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

④ 配置予定の主任技術者又は監理技術者にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することができる資料を求めることがあり、その明示がなされない場合は入札に参加できないことがある。

(6) 申請書及び資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、国立大学法人一橋大学の契約に係る取引停止の取扱要項に基づく取引停止及び文部科学省から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要項」(平成18年1月20日付け17文科施第345号文教施設企画部長通知)に基づく指名停止を受けていないこと。

(7) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者すべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)

[入札説明書参照]

(8) 東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県又は山梨県に本店、支店又は営業所が所在すること。

(9) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3. 総合評価に関する事項

(1) 落札者の決定方法

① 入札参加者は、「価格」及び「技術提案書」をもって入札を行い、次の(イ)、(ロ)の要件に該当する者のうち、下記3(2)③によって得られる数値(以下「評価値」という。)の最も高い者を落札者とする。

(イ) 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

(ロ) 評価値が、標準点を予定価格で除した数値(基準評価値)に対して下回らないこと。

② 上記3(1)①において、評価値の最も高い者が2人以上ある時は、くじを引かせて落札者を決定する。

(2) 総合評価の方法

① 「標準点」を100点とする。「加算点」は、下記3(3)①及び②の評価項目において技術提案書の内容に応じ、最高15点を与える。

② 加算点の算定方法は、入札価格が予定価格の制限の範囲内の者を対象に下記3(3)

①及び②の評価項目ごとに評価を行い、各評価項目の評価点数の合計を加算点として付与するものとする。なお、下記3(3)①において「不適切(欠格)」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。

③価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と上記3(2)②によって得られる「加算点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。

(3) 評価項目

評価項目は以下のとおりとする(詳細は入札説明書及び技術資料作成要領による。)

①企業の技術力

- ・企業の施工能力
- ・配置予定技術者の能力

②企業の信頼性・社会性

- ・法令遵守(コンプライアンス)
- ・地域精通度
- ・ワーク・ライフバランス等の推進

4. 入札手続等

(1) 担当部局

〒186-8601 東京都国立市中2-1
国立大学法人一橋大学財務部経理調達課
電話番号 042-580-8077

(2) 入札説明書の交付期間、場所及び方法

平成30年6月8日(金)から平成30年6月18日(月)までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日の9時00分から17時00分まで。

上記4(1)に同じ。

入札説明書の交付は無料とする。

なお、電子入札システム及び本学HP「調達・契約情報」の本件調達案件概要の添付資料からも交付している。

(3) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

平成30年6月8日(金)から平成30年6月18日(月)までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日の9時00分から17時00分まで。

電子入札システムにより、提出すること。ただし、紙入札参加希望者は、上記4(1)に持参又は郵送(書留郵便等の配達記録が残る方法に限る。)すること。

(4) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書・工事費内訳書の提出方法

入札書は、平成30年6月28日(木)から平成30年7月11日(水)までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日の9時00分から17時00分まで。

電子入札システムにより、提出すること。ただし、紙入札参加希望者は、上記4(1)に持参すること(郵送による提出は認めない。)

開札日時：平成30年7月12日(木) 11時00分

開札場所：電子入札システムにより開札を行う。ただし、紙入札参加者は、本学法人本部棟 2 階女子休憩室にて開札を行う。

5. その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

①入札保証金 免除。

②契約保証金 納付。

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(4) 落札者の決定方法

国立大学法人一橋大学契約事務取扱要項第 20 条第 1 項の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最高の評価値をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるときは、予定価格の制限範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最高の評価値をもって入札した者を落札者としてすることがある。

(5) 配置予定監理技術者の確認

落札者の決定後、CORINS 等により配置予定監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

(6) 契約書作成の要否 要。

(7) 関連情報を入手するための照会窓口 上記 4 (1) に同じ。

(8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記 2 (2) に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記 4 (3) により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(9) 詳細は入札説明書及び技術資料作成要領による。